

エコアクション 21
環境経営レポート
2024.5-2025.4



株式会社 西尾建設

2025年7月11日



目 次

1. 組織の概要及び対象範囲	P3
2. 環境経営方針	P7
3. 環境目標とその実績	P8
4. 主要な環境活動計画の内容	P9
5. 環境関連法規等の遵守状況	P9
6. 環境活動取組結果の評価及び次年度の取組み内容	P10
7. 総合評価及び代表者による全体評価と見直し結果	P12
8. その他	P12

(1) 事業者名及び代表者名

事業者 ▶ 株式会社 西尾建設

代表者 ▶ 西尾 雄一郎

(2) 所在地

事務所 ▶ 神奈川県藤沢市鵠沼石上 3-3-2

(3) 環境管理担当者連絡先

E A -21 責任者 ▶ 石井 丈成

連絡先 ▶ TEL : 0466-25-5386

FAX : 0466-24-5903



(4) 事業内容

- ・ 特定建設業（土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、水道施設工事業、塗装工事業）
- ・ 一般建設業（建築工事業）
- ・ 産業廃棄物収集運搬業（積替え保管を除く）

(5) 対象範囲 全組織・全活動・全従業員を対象としております

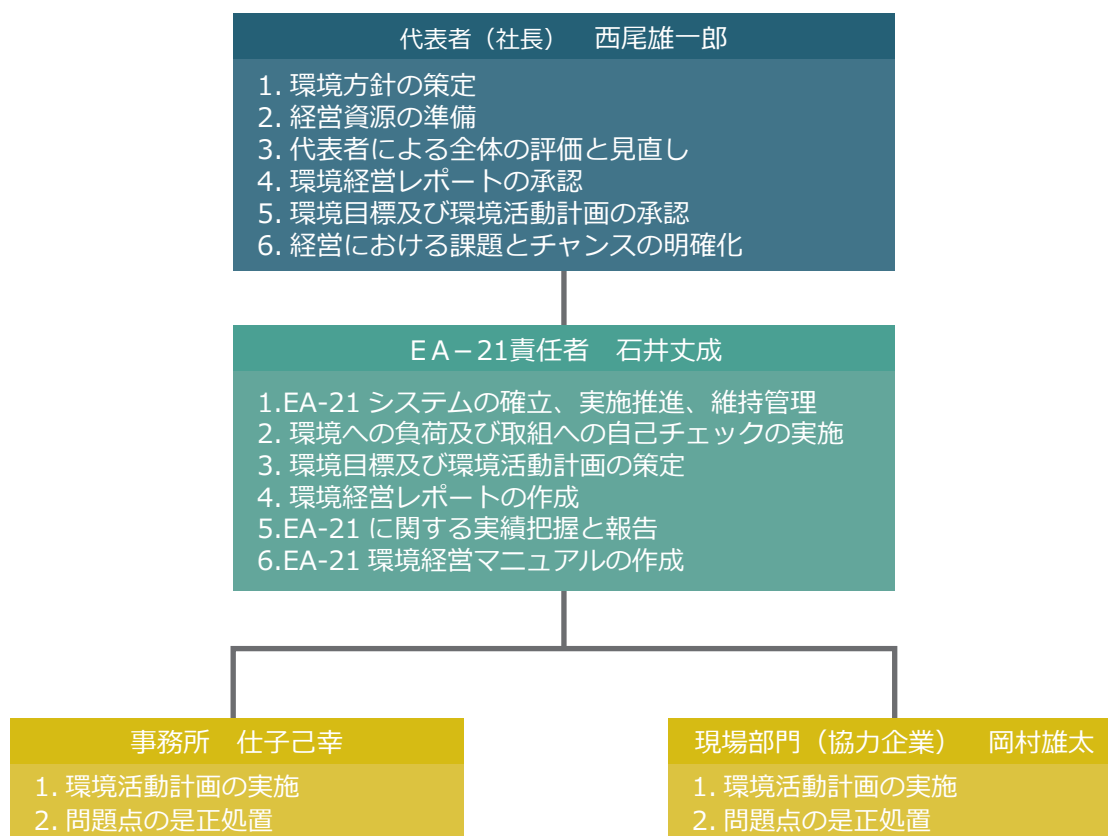
(6) 事業の規模

項 目	単 位	2022 年	2023 年	2024 年
売上高	百万円	413	685	470
従業員数	人	13	14	16
床面積	m ²	72	72	72
収集運搬数量	t	276	0	52
工事件数	件	55	49	58

(7) 法人設立年月日 昭和 41 年 5 月 24 日

(8) 資本金 2000 万円

(9) 組織図



(10) 許可の内容

① 特定建設業

建設業の種類 ▶ 土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、水道施設工事業、塗装工事業
 許可番号 ▶ 神奈川県知事 許可（特－１）第 18400 号
 許可の有効期間 ▶ 令和 6 年 12 月 15 日～令和 11 年 12 月 14 日

一般建設業

建設業の種類 ▶ 建築工事業
 許可番号 ▶ 神奈川県知事 許可（般－１）第 18400 号
 許可の有効期間 ▶ 令和 6 年 12 月 15 日～令和 11 年 12 月 14 日

② 産業廃棄物収集運搬業許可（積替え保管を除く）

許可自治体	許可番号	許可年月日	有効年月日	産業廃棄物の種類									
				汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラスくず	コンクリートくず	陶器くず・がれき類
神奈川県	01403033911	R2.9.30	R7.9.29	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

③ 産業廃棄物収集運搬実績

2024 年度(2024/5 ～ 2025/4) 52 トン

(11) 施設の状況

油圧シャベル

0.25 m³級 1 台
 0.15 m³級 2 台

収集運搬車輛

1 t トラック 1 台
 2 t トラック 1 台
 軽ダンプトラック 1 台
 3 t ダンプトラック 3 台



(12) 環境関連技術資格取得状況

- ・産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会(更新)収集運搬過程

修了者 1 名 第 519085013 号

- ・安全運転管理者 1 名
- ・一級土木施工管理技士 8 名
- ・二級土木施工管理技士 2 名
- ・一級建築施工管理技士 1 名
- ・二級建築施工管理技士 1 名

(13) 廃棄物収集運搬費及び処理料金

料金は、廃棄物の種類・量により計算いたします。下記担当までご連絡ください。

担当者：石井

TEL：0466-25-5386 FAX：0466-24-5903



基本理念

企業として環境保全を常に意識し、事業活動を通じて環境への影響意識を高める事により地域社会そして地球の未来の環境を守り、次世代への継続と発展に貢献する。

事業活動とは、土木工事、舗装工事、とび・土工工事、塗装工事・水道施設工事、建築工事を言う

環境経営方針

当社は、基本理念の実現の為に次の環境方針を定め環境保全活動に取り組む。

1. 事業活動における環境への影響を的確に把握し、環境保全活動の継続的改善を行う
2. 環境保全活動と同時に品質及び原価の向上が伴う活動を創意工夫し取り組む
3. 事業活動に関する環境関連の法規類の最新情報を的確に把握し、遵守する
4. 本社及び現場において事業活動による環境負荷の低減及び環境改善を図る
 - 1) 最終処分となる廃棄物の削減（分別の徹底によるリサイクル促進）
 - 2) 二酸化炭素排出量の削減
 - 3) 節水活動による水使用量の削減
 - 4) 資源の無駄を省く事による廃棄物の削減
5. 環境方針及び環境目標を全社員が認識し、自主的に活動出来る組織を整備する

制定：平成 22 年 12 月 1 日

改訂：令和 7 年 5 月 1 日

株式会社 西尾建設

代表取締役 西尾雄一郎

環境目標	2024 年度 環境目標	2024 年度 実績	2025 年度 環境目標	2026 年度 環境目標	2027 年 環境目標
二酸化炭素排出量の削減	53235 (kg-co2)	44568.1(kg-co2) 16.3% 削減	44122(kg-co2)	43900(kg-co2)	43677(kg-co2)
電気使用量の削減	32122 (kwh)	13586(kwh) 57.7% 削減	13450 (kwh)	13382 (kwh)	13314 (kwh)
燃料使用量の削減 (燃費率の向上)	ガソリン車 9.7km/ℓ 軽油車 6.1km/ℓ	ガソリン車 9.7km/ℓ 現状維持 軽油車 6.0km/ℓ 1.6%低下	ガソリン車 9.7km/ℓ 軽油車 6.0km/ℓ	ガソリン車 9.8km/ℓ 軽油車 6.1km/ℓ	ガソリン車 9.9km/ℓ 軽油車 6.1km/ℓ
設計外の最終処分量の削減	0.0 (m³)	0.0 (m³) 目標達成	0.0 (m³)	0.0 (m³)	0.0 (m³)
一般廃棄物の削減	111 (kg)	110 (kg) 0.9% 削減	109 (kg)	108 (kg)	108 (kg)
産業廃棄物の削減	再資源化率 100%	再資源化率 100% 目標達成	再資源化率 100%	再資源化率 100%	再資源化率 100%
水資源使用量の削減	140 (m³)	127 (m³) 9.3% 削減	126 (m³)	125 (m³)	124 (m³)
本業での取組	材料の設計数量に 対する実施数量の 増量比率10%以内	設計数量比 増量 10%以内 目標達成	設計数量比 増量 10%以内	設計数量比 増量 10%以内	設計数量比 増量 10%以内

※産業廃棄物の削減については、工事件数及び工事内容により排出量が大きく左右されるため削減ではなく再資源化率で管理しています。

※令和 4 年度東京電力エナジーパートナーの Co2 基礎排出係数 0.457kg-Co2 を使用

※化学物質の使用量が極めて少ないため、環境経営目標の策定は行いません

評価 活動内容についてはよく実施した … ○ もう少し徹底要 … △ 活動不十分 … ×

環 境 目 標	活 動 内 容	評 価
電気使用量の削減	① 未使用区域の電気消灯の徹底 ② 節電シールの表示 ③ 室内温度管理（エアコンの温度設定管理） ④ パソコン等のオート電源オフ	○
燃料使用量の削減	① アイドリングストップの徹底 ② 効率の良い配車スケジュールの検討	○
設計外の最終処分量の削減	① 廃棄物の分別徹底 ② 残余資材のリユース、リサイクルの推進	○
一般廃棄物の削減	① 排出量の管理 ② コピー用紙使用量の削減（裏面利用）	○
産業廃棄物の再資源化率の向上	① 分別の徹底 ② 再資源化	○
水資源使用量の削減	① 節水シールの表示 ② 水を出しっぱなしにしない	○
本業への取組	① 材料発注及び使用時の工夫 ② 在庫材料を確認してから資材の発注	○

次年度の環境経営計画は4章と同じとする

◆「環境関連法規等」該当の有無チェック一覧◆

分 類	活 動 項 目	法 規 制 等	遵 守 状 況
環 境 関 連 法 規	循環型社会形成	廃棄物処理法	○
		リサイクル法	
		家電リサイクル法	
		自動車リサイクル法	
		改正フロン法	
		建設リサイクル法	
	大気環境の改善	オフロード法	○
		自動車 NOX・PM 法	
	生活環境の保全	騒音規制法	○
		振動規制法	
	環境物品の利用	グリーン購入法	○

自主的に法規等の遵守状況を確認した結果、違反はありません。

また、過去5年以上、行政指導、訴訟はありません。

現場及び資材置場における要望および苦情は、過去1年間で0件でした。



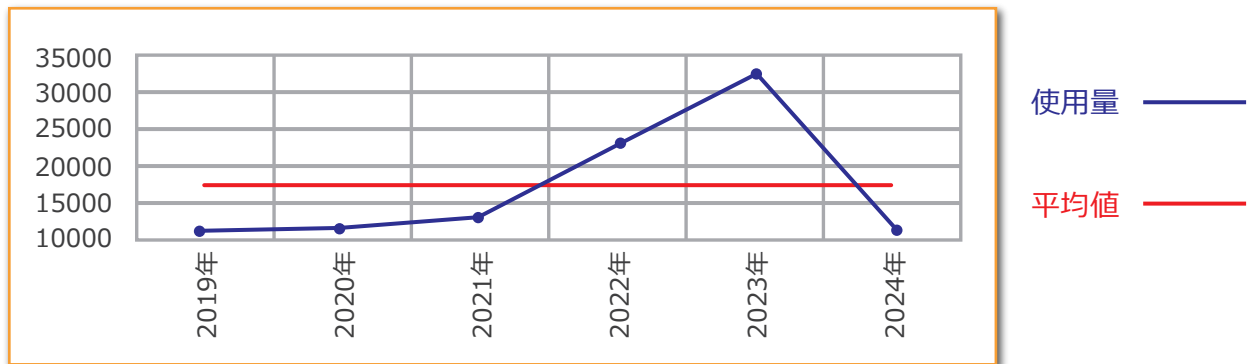
★ 活動期間：2024年5月～2025年4月

(1) 電気使用量の削減

環境目標：2023年比 1.0%削減

結果：目標比 57.7%削減となり目標を達成できた
河川工事が終了し、仮設電気の使用量が減少した
事務所の使用量も 0.4%削減できた

次年度の取組：引続き使用量削減に取り組む



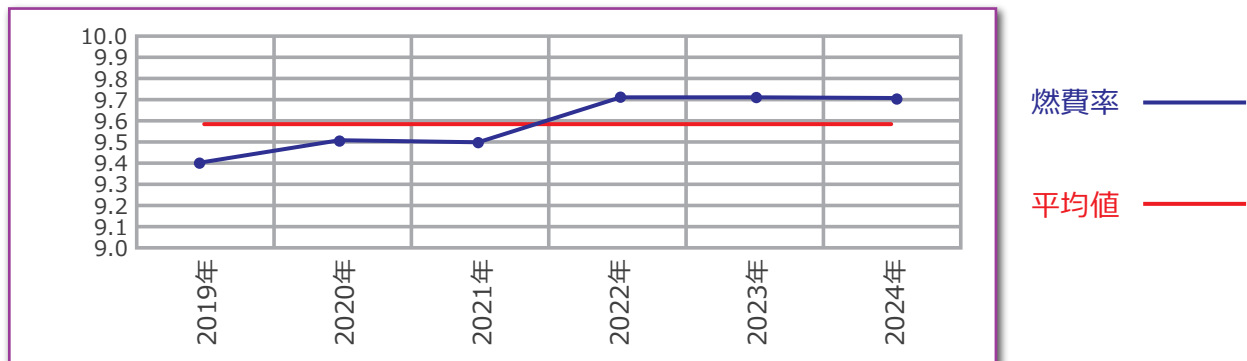
(2) 燃料使用量の削減

環境目標：2023年比 0.5%向上

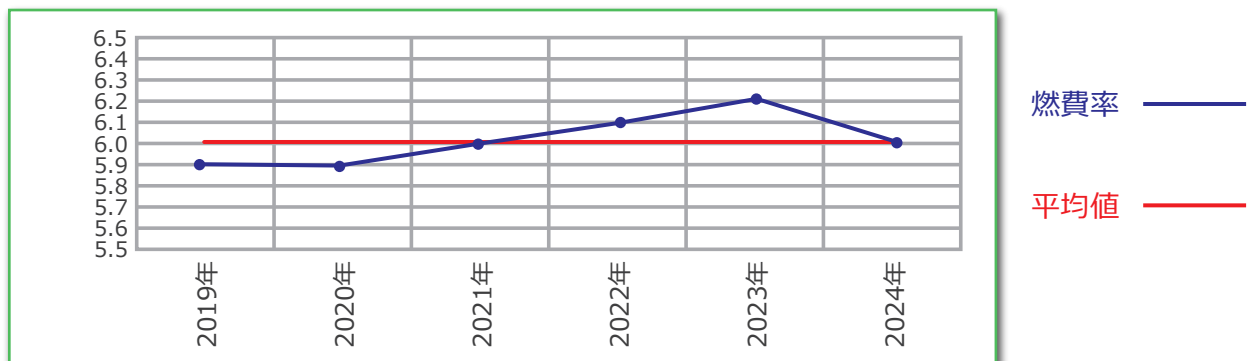
結果：ガソリン車 61334km/6323.1ℓ = 9.7km/ℓ
軽油車 54443km/9073.8ℓ = 6.0km/ℓとなり目標を達成できなかった
(燃費率 = 全車両の年間走行距離合計 / 全車両の年間燃料使用量合計)
軽油車の目標が達成できなかったが、効率よく運搬作業は出来ていた

次年度の取組：今後も無駄の無い車両配車を行う

◆ガソリン車 燃費率



◆軽油車 燃費率



(3) 設計外の最終処分量の削減

環 境 目 標：2023 年比 1.0%削減

結 果：目標比 9.3%削減となり目標を達成できた
過去 6 年間で 1 番良い結果だった
節水活動に良く取組んでいる

次年度の取組：引続き、節水活動に取り組む

(4) 一般廃棄物の削減

環 境 目 標：設計外の最終処分量ゼロ

結 果：目標を達成できた
分別処理して再資源化することができている

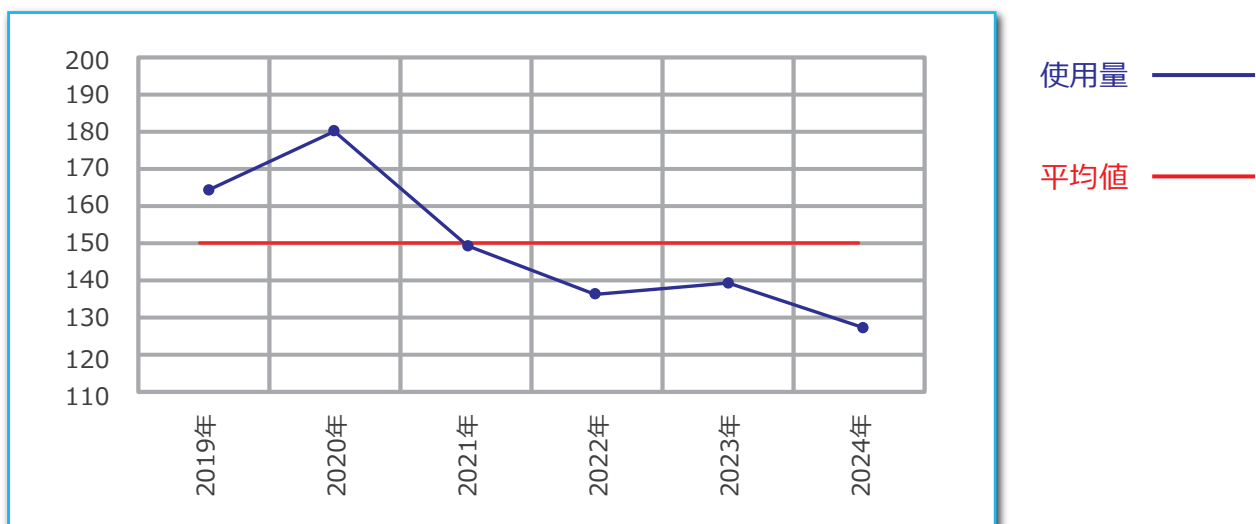
次年度の取組：引続き分別処理活動の実施及び発生抑制に力を入れる

(5) 水資源使用量の削減

環 境 目 標：2023 年比 1.0%削減

結 果：目標比 0.9%削減となり目標を達成できた
分別処理して再資源化することができている

次年度の取組：引続き分別処理活動の実施及び発生抑制に力を入れる



(6) 本業での取組

環 境 目 標：設計数量に対する実施数量の増量 10%以内

結 果：各現場の主要材料ごとの材料使用率（実施使用量 / 予定使用量）が全ての項目で 10% 以内であった
各現場ともロスの無いように検討しながら材料の発注ができている

次年度の取組：材料価格が高騰しているので、使用量数量の多い材料や単価の高い材料は特に無駄のないように発注をする

河川工事が終了したので、電気使用量が大幅に減少した
 事務所の電気使用量はやや減少し、節電活動はよくできている
 暑い日が続いているので、熱中症に十分注意して活動に取り組みましょう
 軽油車の燃費率はやや低下したが、効率の良い配車管理は出来ている
 資材の発注管理についても、ロスのないように管理できている
 完全週休2日体制になったので、作業の進め方等を工夫して残業時間数が増加しないように活動に取り組みましょう

» 代表者による全体評価と見直し結果

藤沢市優良工事表彰を9年連続で受賞したのはすばらしい結果です
 今年も受賞できるように頑張っていきましょう
 暑い日が続いているので、熱中症には十分に注意して活動に取り組みましょう
 新入社員等、暑さに慣れていない者もいるので、十分に注意しましょう
 材料の発注もロスの無いように管理できています
 材料価格が高騰しているので、引き続き無駄のない発注を心がけていきましょう

◆コミュニケーション

昨年に続き、今期も社員研修を行うことが出来ました。
 今後も、社内コミュニケーションやモチベーションの向上に取り組んでいきます。

